



認知症家族会



認知症看護認定看護師 中田 葉子

今回は、「家族教室」と「リエゾン回診」についてお話をさせて頂きます。

【家族教室のご紹介】

日々のケアを通して入院している患者さまのことはある程度理解できいていても、ご家族に対しては十分に関われていないと思っていました。私は毎月2回木曜日の午前中に、もの忘れ外来へ伺っていますが、そこでも限られた診察時間内で、患者さまとご家族の両方の意思を確認しケアすることが難しいと感じていました。もう少し、ご家族とお話ができる、その思いを知ることはできないか、ご家族の困っていることに何かアドバイスができないかと思っていたところ、もの忘れ外来の医師から、医師と共に外来通院中の家族へ、正しい知識を持てるように指導したり、ご家族の思いを直接聞いたり意見交換できる場を持つてはどうかと提案を受けました。そこからすぐに準備にとりかかり、平成28年2月25日に第1回「家族教室」を開催することになりました。参加したご家族からは、「自分だけじゃないとわかった」「もっと開催時間を長くしてほしい」等、概ねよいご意見を頂くことができました。

今後は、特にもの忘れ外来で初めて認知症と診断を受けて戸惑っているご家族に対して、認知症に対する、正しい知識をもって頂き、過度な不安を持つこと無くご本人を支えていけるように相談できる会を行うことを計画中です。第2回目は、平成28年6月2日13時からの開催を予定しています。参加をご希望されるご家族は、当院外来看護師に直接お尋ね頂くか、認知症疾患センターまでお電話をお願い致します。



【リエゾン回診のご紹介】

『リエゾン』とはフランス語で組織間の連絡・連携を意味します。これまで入院中の患者さまのうつ症状などの精神的症状、せん妄、不眠症、認知症等に対しては、もの忘れ外来の医師が単独で投薬治療等を行ってきました。昨年12月からは檜林医師、藤田医師と共に患者さま・病棟・リエゾンチームの連携の強化を図ること、症状の予防や改善を目的として「リエゾン回診」を開始しています。チーム介入によって、より多角的に症状を捉えることにより、適切な介入が可能になり、症状の改善だけではなく、患者さまのQOLの向上や安全性の改善が期待できます。平成27年12月3日～平成28年3月3日まで16名、延べ46名に回診を行っています。今後は、より病棟との連携強化を図りながら実績を重ね、セラピストや薬剤師等、さらに多くのメディカルスタッフと共に回診できるように準備を進めたいと思っています。



よろしくお願ひします

認定看護師のご紹介

新たに専門的知識を持つ看護師が誕生しました。



脳卒中リハビリテーション看護認定看護師
阿曽 光子

私は平成27年に脳卒中リハビリテーション看護認定看護師の資格を取得しました。

脳卒中（脳梗塞、脳出血、クモ膜下出血）は、身体の麻痺や言葉の障害、高次脳機能障害など様々な障害を感じることが多く、その後の生活に大きな影響を与えます。急性期病院での治療を経て、当院に入院された患者さんやご家族に、まずはホッと安心してもらえるような環境を作り、リハビリに励んでもらえるよう身体と心のケアを行っていきたいと考えています。患者さんやご家族が目標とする生活の場に安心して帰れることを目指して、多職種と連携し、サポートしていくよう活動をしています。

まだまだ慣れないことも多い駆け出しだけですが、気軽に声をかけて下さい。よろしくお願ひします。

“おんせん”と 山陰浜坂の爽やかな春を満喫!
“うまいもん”でおもてなし

あじさいプラン
平日1泊2食 1室2名様利用
大人お一人様(60歳以上の方)
6,450円(税込)
写真はあじさいプランの一例です

3月に露天風呂
オープンしました
浜坂温泉保養荘
〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775
TEL 0796-82-3645 FAX 0796-82-3647
※いろいろなプランがあります。詳細はHPをご覧ください!
<http://www.hamasaka-ni.com/>

Play Sport
ふれあいスポーツ交流館
新温泉総合リハビリセンター
ふれあいスポーツ交流館
TEL 0791-58-1313
FAX 0791-58-1323
〒 679-5165 たつの市新宮町光都1-7-1

リハビリテーション西播磨病院だより

ひかりの者

2016年
5月発行



春めいて想うこと

副院長 加藤 順一



新年度を迎え、草木も芽吹きすっかり春本番の季節となりました。西播磨病院は、平成18年の開院以来、今年で10年目を迎えることになります。ひとの成長に例えるなら、ちょうど幼少・学童期から成長期に入り、社会にしっかりと足をつけて前に歩んで行く時期もあります。リハビリ医療に特化した県立病院として西播磨や中播磨を中心に多くの患者さまにご利用いただいており、現在ではリハビリ専門病院として県民の皆さまに定着しつつあります。

西播磨病院では、先進的で安全な医療の提供をめざし、地域とともに歩み成長するという運営理念のもと、職員一同さらに邁進する所存です。脳卒中や整形外科の術後などの回復期リハビリ治療やパーキンソン病・神経筋疾患など神経難病のリハビリ医療は勿論のこと、脊髄障害による四肢まひなど、他の病院では取り組みにくい疾患のリハビリにも更に力を注いでいく予定です。また、認知症患者およびそのご家族へのサポート体制として、認知症疾患医療センターにおきまして行政機関・近隣の医療機関および在宅介護領域との協力のもと、リハビリ医療と介護サポート支援の相談窓口として西播磨における認知症の診療の中核をより一層担う所存です。当院を退院後に介護を要し在宅生活されている方々に対して、介護保険による通所リハビリ事業を実施していますが、身体および生活機能を維持し、安心して住みなれた地域で生活いただけるよう一層努力して参ります。

また、年2回の病院ロビーイベントや当センターで秋に実施される「ふれあいリハフェスタ」やクリスマス会など数々の行事に加えて、今年度の6月には西播磨リハビリセンター10周年記念事業も計画しており、いろいろな機会を通して病院を訪れて頂きたいたいと思います。今年度も、西播磨病院への県民の皆さまのご理解とご支援をお願いいたしますとともに、職員一同より良いリハビリ医療に貢献できるよう研鑽する所存です。

新任・転入職員のご紹介

(順不同)

当院に新しく着任したスタッフを紹介します。皆様よろしくお願ひ致します。

●業務部・総務部

【業務部長兼総務部長】



長谷川 博信(転入)

リハビリテーション中央病院から参りました。利用者の皆様から愛され、信頼される施設づくりに取り組みますのでよろしくお願ひします。

【総務課長】



絹巻 恵(転入)

病院での総務業務は初めての経験ですが、これまでの経験がひとつでも活かせるよう努めたいと思います。

【医事調整課 主事】



木村 浩之(新任)

患者様やご家族様、スタッフの皆様から信頼されるよう、一生懸命頑張ってまいりますので、宜しくお願ひ致します。

●薬剤部

【薬剤師】



向井 茂人(転入)

中央病院から転入しました向井と申します。皆様のお役に立てるよう頑張りますのでよろしくお願ひ致します。

●看護部

【看護師】



前田 奈々(新任)

新人らしく、明るく元気に頑張っていきたいと思います。精一杯頑張りますので、ご指導よろしくお願ひします。



松崎 菜々子(新任)

精いっぱい頑張りますので、どうぞよろしくお願ひ致します。



春名 千穂美(新任)

一生懸命頑張ります!よろしくお願ひいたします!



佐々木 彩葉(新任)

この一年で基本的な知識と技術を身につけ、患者様とのコミュニケーションを大事にし、よい人間関係を築いていけるように頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。



山田 陽子(新任)

患者さんの気持ちに寄り添い、共に悩み、生活の再構築に向けた援助ができる看護師になりたいです。笑顔を大切にして頑張ります。



藤井 昌美(新任)

素直な気持ちと笑顔を忘れず、真心と誠意をもって、一生懸命頑張りたいと思います。



西川 紗気(新任)

常に笑顔で“温かみ”のある看護師になれるよう頑張ります!よろしくお願ひします。

●リハビリ療法部

【理学療法士】



能勢 翔馬(新任)

患者様のために一生懸命頑張ります。どうぞよろしくお願ひ致します。



河原 早希(新任)

この病院で働くことをとても嬉しく思います。明るく元気に頑張っていきたいです。よろしくお願ひ致します。



山中 奈緒(新任)

笑顔で元気に働きたいです。成長できるよう頑張りますのでどうぞよろしくお願ひ致します。



尾畠 康太(新任)

立派なセラピストになれるよう頑張ります。よろしくお願ひ致します。



高崎 翔馬(新任)

笑顔と元気いっぱいで頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。

【心理判定員】



川村 朱音(新任)

明るく元気に頑張ります。丁寧にしっかりと仕事をしていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。



中村 陽子(新任)

西播磨で働く喜びをかみしめて頑張ります。



廣坂 陽(新任)

笑顔を絶やすことなく頑張ります。明るく元気に仕事をしていきたいと思います。よろしくお願ひします。

普段着の私

作業療法士 杉本 厚子



大好きな馬たちと触れ合う休日が、私にとって至福の時間です。乗馬は動物を使う唯一のスポーツで、海外ではリハビリの一環として取り入れられています。馬は騎乗者の精神・身体面をまるで鏡の様に投影します。不安定なバランスや弱気な時には耳を伏せ不機嫌に、逆に落ち込んでいる時は癒しを与えてくれる動物です。馬と触れ合うことは私自身のリハビリかもしれません…(o^~o)

ぜひ機会があれば、耳をピンと立てている馬のおでこを撫でてあげてください!きっと可愛い表情を見てくれると思います(^ ^)/

